

1 相談件数の同期比較

区分	前年度	今年度	対前年同期比
相談件数	727	724	99.6%
無言電話	175	152	86.9%
計	902	876	97.1%

2 相談の形態

	10月末現在	11～12月	12月末現在	対前年同期比	
				割合	対前年同期比
相談	579	145	724	82.6%	99.6%
電話	563	137	700	79.9%	101.3%
メール・手紙	14	8	22	2.5%	62.9%
面接調査	2	0	2	0.2%	200.0%
無言電話	118	34	152	17.4%	86.9%
計	697	179	876	100.0%	97.1%

3 連携等の件数

区分	相談件数	割合
関係機関連絡	35	4.8%
関係機関紹介	35	4.8%
通告	7	1.0%
助言	487	67.3%
その他	160	22.1%
計	724	100.0%

【関係機関連絡先】

児童相談所	18件
県教育委員会	19件
市町村	1件
その他	4件

4 月別相談件数

相談月	相談件数	割合	対前年度比
4月	59	8.1%	120.4%
5月	53	7.3%	84.1%
6月	66	9.1%	41.3%
7月	86	11.9%	77.5%
8月	39	5.4%	57.4%
9月	88	12.2%	108.6%
10月	188	26.0%	268.6%
11月	83	11.5%	133.9%
12月	62	8.6%	98.4%
1月	0	0.0%	0.0%
2月	0	0.0%	0.0%
3月	0	0.0%	0.0%
計	724	100.0%	83.0%

5 相談者（子ども）の男女別

性別	相談件数	割合
男	228	60.5%
女	128	34.0%
不明	21	5.6%
計	377	100.0%

6 相談の状況

(1) 主訴別（全体）

区分	10月末現在	11～12月	12月末現在	割合	対前年同期比
いじめ	27	11	38	5.2%	60.3%
体罰	12	3	15	2.1%	214.3%
虐待	16	2	18	2.5%	180.0%
不登校	25	7	32	4.4%	86.5%
学校関係	52	16	68	9.4%	82.9%
交友関係	50	12	62	8.6%	66.7%
思春期	45	22	67	9.3%	159.5%
家族	24	5	29	4.0%	70.7%
メディア関連	17	2	19	2.6%	111.8%
その他	212	44	256	35.4%	122.5%
子育て	99	21	120	16.6%	95.2%
計	579	145	724	100.0%	99.6%

相談全体では、保護者等からの「子育て」に関するものが最も多く、次いで「学校関係」、「思春期」、「交友関係」と続いている。

(2) 主訴別（子どものみ）

区分	10月末現在	11～12月	12月末現在	割合	対前年同期比
いじめ	20	8	28	7.4%	77.8%
体罰	7	1	8	2.1%	400.0%
虐待	6	1	7	1.9%	175.0%
不登校	2	2	4	1.1%	28.6%
学校関係	24	7	31	8.2%	66.0%
交友関係	43	12	55	14.6%	64.0%
思春期	38	17	55	14.6%	152.8%
家族	19	5	24	6.4%	92.3%
メディア関連	8	1	9	2.4%	100.0%
その他	131	25	156	41.4%	166.0%
計	298	79	377	100.0%	106.5%

子どもからの相談では、「交友関係」「思春期」が最も多く、次いで「学校関係」、「いじめ」と続いている。

(3) 相談者別

区分	10月末現在	11～12月	12月末現在	割合	対前年同期比
子ども本人	298	79	377	52.1%	106.5%
家族	194	47	241	33.3%	80.9%
関係者等	87	19	106	14.6%	141.3%
計	579	145	724	100.0%	99.6%

家族からの相談241件のうち、母親からの相談が201件（83.4%）と最も多い。

7 相談対象者（子ども）の状況

区分	10月末現在	11～12月	12月末現在	割合	対前年同期比
幼児	0	0	0	0.0%	—
小学校低学年	19	6	25	6.6%	96.2%
小学校高学年	49	21	70	18.6%	100.0%
中学生	63	16	79	21.0%	98.8%
高校生	70	10	80	21.2%	103.9%
その他・不明	97	26	123	32.6%	121.8%
計	298	79	377	100.0%	106.5%

今年度の相談は、高校生からの相談が21.2%を占め、前年同期と比較しても103.9%と増加している。

相談状況

9月以降、子どもからの相談が半数を占める状態が続いている。
内容としては、友人との付き合い方、関係の修復の不法、進学のお悩みが多い。
高校生からは、学校関係の他、性格や健康面での相談が寄せられた。